

山形県舟形町観光案内

ふなたび

Funagata travel

縄文の女神と若鮎の里



舟形町
ホームページ



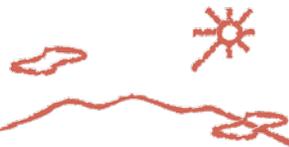
自然篇

ワクワクの大自然と出会う旅 →



大自然と、 出会うところ。

ゆったりのにびり、
大自然の中でリフレッシュするひとときを過ごすもよし。
川遊びやキャンプなど、
心おどるアクティビティに興じるもよし。
数々の巨木や湿原、そして清流・最上小国川など、
大スケールの自然はまさに感動モノです。





神秘的な自然の姿。

古代の姿を伝えるように雄大な自然。
数々の巨木や湿原など、大スケールの見どころが
舟形町にはあります。

※舟形町は雪深い地域のため、冬期間の見物はおすすめできない名所スポットもあります。
詳しくは舟形町まちづくり課(☎0233-32-0844)へお問い合わせください。



◆A-4 ハマグリ沼

山深い舟形でハマグリ(化石)の採れることから、この一帯は海だったという説も。舟形駅からは車で約40分、そこから徒歩約30分で辿り着く、時が止まったかのように幻想的な沼です。



◆A-3 手倉森湿原

舗装された林道を30分、わき道へ外れて10分ほど歩くと、突然開ける林の中に隠れた湿原。絶滅危惧種のハッチョウトンボの他、トキソウ、カキランなど豊かな植生が見られます。



◆A-3 親杉 (山形県天然記念物)

樹齢800年以上とされる、幹周り7mもの大樹。猿羽根城の本丸跡にあり、城主が手植えされたものと伝えられています。山形県の天然記念物にも指定されており、地元の人々に親しまれてきました。



◆C-1 念仏の松

樹齢約5百年、根本周4m、樹高約20mであり、平成10年に町指定文化財に指定されました。昔、仙台南部地方の出羽三山参拝者がこの松の下で霊峰月山を仰ぎ、有難さに念仏を唱えたとわれています。



◆C-1 荒沢の滝

長尾集落から念仏の松へ行く途中にある、大滝と上滝の2段からなる高さ6mほどの滝。紅葉の季節は特に美しい姿を見せる滝で、亀割バイパス長尾橋から望むことができます。



◆C-1 長沢八景

舟形町長沢を"ふるさと"とする有志が、故郷への愛情とそこに住む人たちの絆のために句碑を建立した、8か所の絶景ポイント。ぜひ、8つすべてを見つけてください。



美味も、遊びも。

町を横断する 清流最上小国川。

舟形町を横断するように流れる
最上小国川で獲れる鮎は、
「松原鮎」と呼ばれる一級品。
美味も遊びも、舟形の匂がここに 있습니다。

ふながた若鮎まつり

「今年も楽しかったね」「来年また来ようね」
来場の方の言葉に支えられ約40年、
今年も町を挙げて準備し皆様をお待ちしております。
お誘いあわせの上、ぜひお越しください。



例年9月に開催される若鮎まつりでは豪華ゲストの歌謡ショーや
神楽の披露、そして子ども鮎つかみどり体験など、催しもたくさん。
若鮎まつり当日はシャトルバスも運行されます。

お問い合わせ☎/0233-32-0844(舟形町役場まちづくり課)





大自然の恵み。

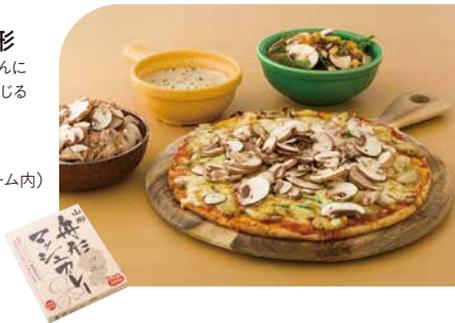
舟形の豊かな自然に育まれた食材。
旬の美味しさをさまざまな料理でご賞味ください。

📍 B-2

マッシュルームスタンド舟形

産地直売と、マッシュルームをふんだんに使った料理の数々。木のぬくもりを感じる空間で存分にご堪能ください。

- 📍 /舟形町舟形向山2791-1
(舟形マッシュルーム若鮎ファーム内)
- ☎ /0233-32-0733
- 🕒 /ランチ 11時～14時
産直・カフェ 9時～18時
(定休日:水曜日)



📍 B-1 舟形若あゆ温泉

- 📍 /舟形町長沢8067
- ☎ /0233-32-3655
- 🕒 /11時～14時
(定休日:第2水曜日)

舟形町で栽培された有機無農薬ラズベリーを使用。ソフトクリームのほか、ジャムやシフォンケーキなどもあります。

舟形ラズベリースイーツ



📍 B-2

小国川観光

- 📍 /舟形町舟形1510-70
- ☎ /0233-32-3280
- 🕒 6月下旬～10月上旬
(冬期間休み)
- 🕒 /9時～17時
(定休日:火曜日)



📍 B-2

そば処 大の家

- 📍 /舟形町舟形111
- ☎ /0233-32-3203
- 🕒 /11時～15時
(定休日:月曜日
※祝日の場合は翌日)



📍 B-2

寿司舟

- 📍 /舟形町舟形302
- ☎ /0233-32-2145
- 🕒 /11時30分～13時30分・
17時～22時※日曜日・祝日
は21時まで(定休日:月曜日
※予約があれば営業)



📍 B-2

肉のたかはし

- 📍 /舟形町舟形281-5
- ☎ /0233-32-2046
- 🕒 /10時～18時
※来店前の電話注文が便利です。(定休日:不定休)



📍 B-2

舟形町観光物産センター「めぐみ」

- 📍 /舟形町舟形391-2
- ☎ /0233-32-3302
- 🕒 /9時～16時30分(ソフトクリームなど)11時～14時(そばうどん)
(定休日:そばうどんは水曜日)

舟形の美味しいものを
たくさん楽しんでほしいジン!



親文の女神
PRキャラクター

めぐみ





📍 B-2
中華そば 雅
④/舟形町舟形465-4
🕒/11時~14時
(定休日:日曜日)
※臨時休業あり)



📍 B-2
割烹 和楽美
④/舟形町舟形281-6
📞/0233-32-3640
🕒/ご来店の際は
お電話ください。
(定休日:不定休)



📍 B-2
町家き乃川
④/舟形町舟形109
📞/0233-32-3546
🕒/17時~22時
(定休日:日曜日・祝日)



📍 B-2
産直 まんさく
④/舟形町舟形4421-2
📞/0233-32-8155
🕒/11時~14時
(定休日:水曜日)



📍 B-3
ぎゃらりい 悠里
④/舟形町舟形3431-1
📞/090-8258-7754
🕒/10時~16時
4月下旬~11月中旬の金・土・日曜日・祝日に営業



📍 B-3
さばね 山蕎麦
④/舟形町舟形境の峰2981
📞/0233-32-2792
🕒/4月下旬~11月下旬
11時~14時
(定休日:不定休)



📍 A-3
そば富
④/舟形町富田723-4
📞/0233-32-2928
🕒/11時~14時
(定休日:なし)



📍 A-3
手打ちそば 重作
④/舟形町堀内3198-1
📞/0233-32-0465
🕒/11時~15時
(夜は要予約)
(定休日:木曜日)



📍 C-2
サバネヤ 井上魚店
④/舟形町長沢1189-1
📞/0233-33-2626
🕒/相談に応じます
(定休日:不定休)

舟形の美味をご自宅でも。

特産を活かしたお酒など、
お土産としても喜ばれることうけあいの逸品。



町内で育てた山ぶどうを原料に仕上げた、キレのある酸味と果実味のワインです。

山ぶどう酒
(720ml アルコール11%)
④/叶内山ぶどう酒店
📞/0233-32-2180



味・香り・姿の三拍子が揃った絶品。程よく脂の乗った身は食べ応えもあり、丸ごと召し上がれます。

松原鮎(加工品)
④/舟形若あゆ温泉
📞/0233-32-3655



国宝土偶「縄文の女神」をイメージした、ふくよかな風味と爽やかな香りが特長です。

純米吟醸酒「縄文の宴」
(720ml アルコール15%)
④/万世商店
📞/0233-32-2018



「精がつく」「目によい」「産後の滋養強壮」に効果のある縁起物です。

鯉の甘露煮
④/萬歳鯉屋
📞/0233-32-2148



(左)長期熟成して醸造した山ぶどう酢を使った、爽やかなジュースです。

山ぶどう ビネガージュース
④/万世商店
📞/0233-32-2018

(右)炭酸水で割ったり、ヨーグルトにかけたりとさまざまな用途どうぞ。

山ぶどう原液
(500ml ノンアルコール)
④/叶内山ぶどう酒店
📞/0233-32-2180



東北のブナ材を使い、無塗装で丁寧に手づくり。14ピースの積み木セットです。

「ekubo エクボ」
④/one2 eco design
📞/0233-35-2112





歴史ロマンが 息づくところ。

● B-3 猿羽根山地蔵尊

猿羽根山頂上の地藏尊は、およそ千年前に安置された日本三大地藏のひとつ。縁結び、子宝、延命にご利益があるとされ、人々の信仰を集めています。周辺にはあやめ園や農林漁業体験実習館があり、舟形町の伝統を巡る際の観光拠点にもなっています。

【開山期間】正月三日、
4月下旬～11月下旬
ご祈祷ご供養を希望される方は
☎03333212792
までご連絡ください。



● B-3 舟形町 歴史民俗資料館

国宝土偶「縄文の女神」のレプリカや数多くの古文書や民具・民俗資料などを広く収集・整理・保存・展示して、文化財保護思想の普及発展を図る施設です。

☎0233-273495

開館時間/10時～16時30分

休館日/火曜(祝日の場合は翌日※冬期は閉館になります)

翌日※冬期は閉館になります

幅神楽 (舟形町無形文化財)

五穀豊穡、子孫繁栄、家内安全を願って舞う幅神楽は、百年以上の歴史を持つています。町内で行われる「ふながた若鮎まつり」などでも披露されます。



● C-2 福昌寺山門格天井絵 (舟形町有形文化財)

晨光と耕古の親子で描き上げたものとされ、全30枚の美しい絵画が見事に配置されています。歴史に思いを馳せながら豊かな表現力にあふれた作品を愉しめます。



堀内田植踊り (舟形町無形文化財)

最上川の往来によって伝えられ、町内で百数十年ものあいだ受け継がれる、五穀豊穡を祈る舞い。踊り手4人と三味線・笛・太鼓・鉦・囃子で構成されます。



● A-4 松橋薬師瑠璃光如来座像 (舟形町有形文化財)

松橋集落の薬師堂に祀られた、郡内で最も古い仏像のひとつ。大同元年、葉山山頂から移し奉られた本尊は高さ3尺7寸(約121cm)の木像で、「御薬師様」と親しまれています。



舟形町観光物産センター「めがみ」



JR舟形駅と直結した施設で、ソフトクリームなどの軽食やお土産品の販売をしています。レンタサイクルも備えており、舟形町を観光する際の拠点ともいえる場所です。

山形県最上郡舟形町舟形391-2
 電話 / 8:30~17:00 0233-32-3302

駅周辺拡大マップ



ふなたびマップ

舟形は魅力いっぱい！
 気になるスポットをチェックしてね！

※ 〇分は舟形駅から車でかかる時間の目安です。



見て触れて、感じる自然
 悠久のロマンと出会う。

アクセス

車でも、電車でも
 行きやすくわかりやすい。



東京	山形新幹線	3時間11分	新庄	7分
東京	山形新幹線	2時間43分	山形	奥羽本線 1時間
東京	東北新幹線	1時間30分	仙台	15分
東京	東北自動車道	4時間	村田JCT	山形自動車道 50分
仙台	R48	1時間15分	東根	R13 50分
東京	55分	山形空港	R13	40分
大阪	80分	庄内空港	R47・R13	70分

星川タクシー

町内の移動にはタクシーが便利です！
 駅からすぐの好立地ですので、お気軽にご利用ください。

山形県最上郡舟形町舟形1 (JR舟形駅[出口]から徒歩約5分)
 電話 / 0233-32-2010





国宝土偶

「縄文の女神」の出土

平成4年8月に、長さ10mを越える大型住居跡3棟を含む住居跡9棟、フラスコ状土坑60基を含む200基以上の土坑及び無数の柱穴、土器捨場が発見されました。遺物は土器が圧倒的に多く、整理箱にして約820箱、土製品、石器、石製品、剥片等が約80箱で、合計約900箱が出土しました。そして、その中で一際目立っていたのが、大形土偶で

ある「縄文の女神」でした。

「縄文の女神」は頭部、胸部、腰部、脚部の5片に分かれて見つかりました。8月上旬の3日間で発見されたのは、奇跡としか言いようがありません。

遺物や遺構の検出状況から、平成4年に調査が行われ住居跡や多数の土坑等が検出された遺跡のつながりの部分と推定でき、遺跡の範囲と断定されました。それを受け、7月29日に西ノ前遺跡が「史跡(遺跡)」として、町の文化財に指定され

ました。

現在は、西ノ前遺跡公園「女神の郷」として、西ノ前遺跡の保存とともに、町の誇りとして再認識してもらうこと、そして新たな憩いの場



として環境整備されています。園内は遺跡エリア、水場エリア、駐車エリアの3つに分かれています。なかでも遺跡エリアには実物の5倍の大きさ(高さ約2.25m)の国宝土偶「縄文の女神」像や、平成4年に行われた発掘調査の概要が分かる看板などが設置されています。



つけたり

国宝「附」

土偶残欠は47点。頭部から脚部までの大きささまざまな破片です。これらの土偶残欠は縄文時代中期の特徴をよく表しており、**国宝の附として指定**されています。



西ノ前遺跡公園 女神の郷



国宝土偶「縄文の女神」
レプリカ常時展示中!



舟形町歴史民俗資料館

西ノ前遺跡

町内を東西に流れる最上小国川(通称:小国川)流域には河岸段丘が形成され多くの遺跡が確認されています。その一つである西ノ前遺跡は、小国川左岸標高72mの川岸段丘上に立地しています。

れました。現存する日本最大の土偶です。縄文時代中期の作とみられ、人の姿を究極まで象徴化しつつ、均整のとれた八頭身の美しさを誇る姿は、学術的にも造形的にも日本を代表する土偶です。安定した脚部は断面方形で長く伸び、横位の沈線が多条に描かれて、腰の付け根には五角形の区画文と複雑に入り組む文様がみられます。頭部は扇状に表され、眼や鼻などは表現されていないのが特徴です。

わが町に、縄文時代のこうした高度な精神文化が芽生えていた大きな証となるものです。
「縄文時代の土偶造形のひとつの到達点を示す優品として代表的な資料であり、学術的価値が極めて高い」という理由から「縄文の女神」は、発掘から約20年が経過した平成24年9月6日、国宝に指定されました。まさに名実ともに舟形町・山形県の宝であり、国の宝です。



国宝土偶5体の出土地



天変地異が起こらず、争いの無い社会であったようです。また、一人では生きられないことを知っていた縄文人はお互いを大事に思い、助け合いながら生きていたようです。このような暮らしの中で作り出した土偶や土器は、力強さと神秘的な魅力があり、日本のものづくりの源流ともいえる「縄文の造形」の極みであり、世界に誇る「縄文の美」であります。

このすばらしい縄文時代に、「**縄文の女神**」がつから

DATA

[出土地]
山形県最上郡舟形町舟形字西ノ前
西ノ前遺跡 (集落跡)

[年代]
縄文時代中期 (約4,500年前)

高さ: 約45cm
肩幅: 約17cm (16.8cm)
腹厚: 約7cm
股下脚長: 約15cm
重さ: 3.155kg (復元重量)

平成10年
国指定重要文化財指定

**平成24年
国宝指定**



縄文の女神

舟形に根付いた縄文文化



縄文時代と
国宝土偶
「縄文の女神」

今から約1万3000年前、氷河期が終わりに近づいて温暖化が進み、現在の日本列島の景観が整いました。そして、その自然環境に適応した人びとの営みが始まりました。**縄文時代の幕開け**です。1万年以上も続いた時代であり、日本の歴史上で、一番長く続いた時代です。縄文時代は、食べ物豊富にあり、





太古の足あとと、
出会うところ。

平成4年に国宝土偶「縄文の女神」が出土して以来、ここ舟形町の西ノ前遺跡は、国内でも有数の規模であることが分かってきました。「土偶造形のひとつの到達点」とまで称賛される国宝土偶と、われわれ日本人のルーツに出会う旅を舟形でお楽しみください。



山形県舟形町観光案内

ふなたび

Funagata travel

縄文の女神と若鮎の里



縄文篇

ぼくらのルーツと出会う旅 ←

縄文の女神
ホームページ

